

令和 8 年度 第 1 回村上市 D X 推進本部会議

令和 8 年 4 月 28 日

①DXに取り組みやすい「雰囲気づくり」

- ・DX推進は誰かがやるものではなく、みんなで作るもの！

②考えた(思った)ことを「まずはやって(試して)みる」

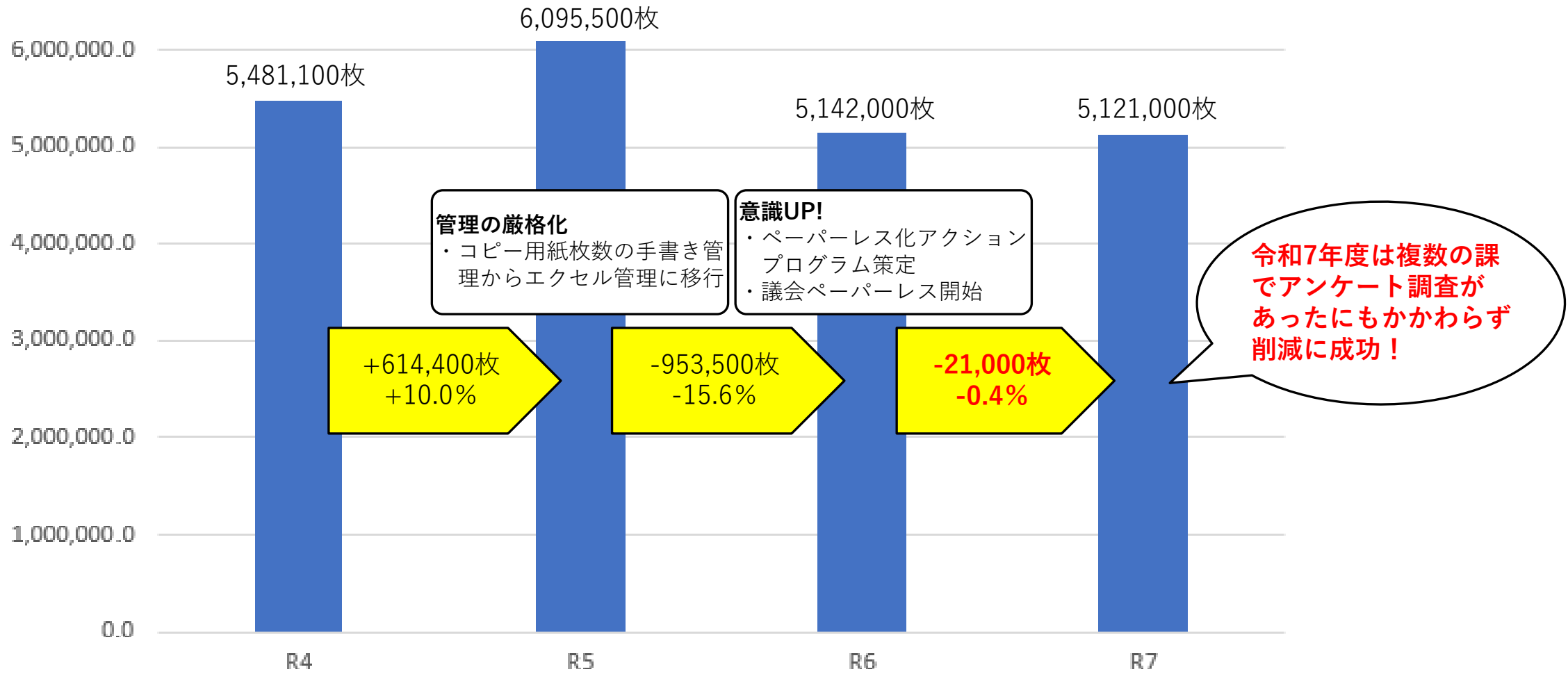
- ・小さくはじめて回してみる！ [やって(試して)みる⇒振り返る⇒改善する]

③いかに「**楽をする**」かを考える

- ・通常業務に忙殺されている人ほどDXすべき！

拡散
希望

(1) 令和7年度ペーパーレスの取組結果を報告します。



(1)村上市DX推進本部設置要綱を一部改正します。

村上市デジタルトランスフォーメーション(D X)推進本部設置要綱 新旧対照表

新	旧
(略)	(略)
(庶務) 第9条 本部の庶務は、 総務課 で行う。	(庶務) 第9条 本部の庶務は、 <u>企画戦略課</u> で行う。
(略)	(略)

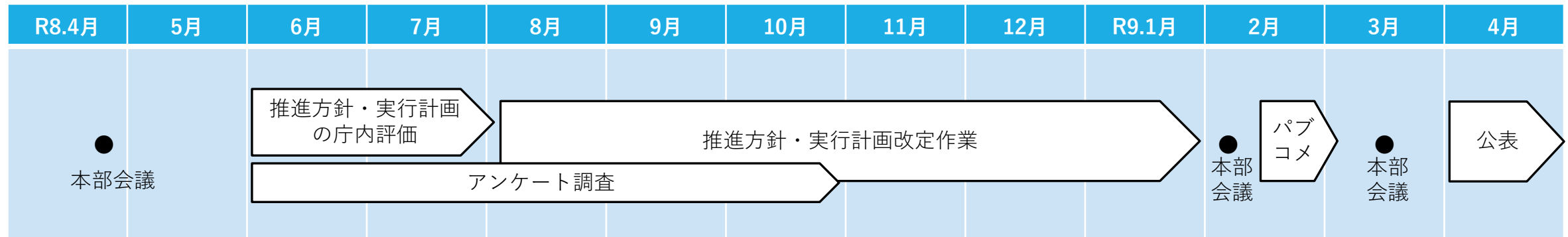
議題

(2)村上市DX推進方針・実行計画を改定します。

令和4年に策定した「村上市DX推進方針」が令和8年度で終了することから改定するものです。

①国の自治体DX推進計画【第5.1版】及び市のDX推進状況に基づき改定し、必要があればその都度見直しを行うものとします。

②方針の期間は令和9年度から令和13年度までとします。(総合計画と同期間)



(3)令和8年度DX推進員の選出をお願いします。

①引き続き、各室からDX推進員1名の選出をお願いします。

※選出されたDX推進員の中から1名を課の「セキュリティ担当者」として選出してください。

②DX推進員にお願いしたいこと

- ・所属における業務課題の洗い出しおよびデジタル技術を活用した改善策の検討
「そもそもこれ必要ですか？」の視点(BPR：業務改革)を持ち、業務の効率化を所属で提案する。
- ・デジタルツール(AI、RPAなど)の所属内への普及・啓発
全庁的に導入されたツール(生成AI、RPA、AI議事録など)を、自身の所属内で積極的に活用し利用を促す。
また、デジタルツールに不慣れな職員に対して、日常的な操作のサポートを行う。(職場の身近な相談役)
- ・DX推進に関する各種研修等への参加
情報管理室が行う研修会などに参加し、所属内に周知する。
- ・情報セキュリティの徹底
村上市情報セキュリティポリシーを遵守し、所属内一人ひとりがセキュリティを「自分ごと」として捉えてもらうよう啓発する。



DXに対する意識付け(機運醸成)

「デジタル化は業務を楽にするための手段である」という前向きな意識を、日常のコミュニケーションを通じて所属内に広め、セキュリティポリシーを遵守しながら小さな業務改善(スモールスタート)を実践し、成功事例を全庁で共有する。

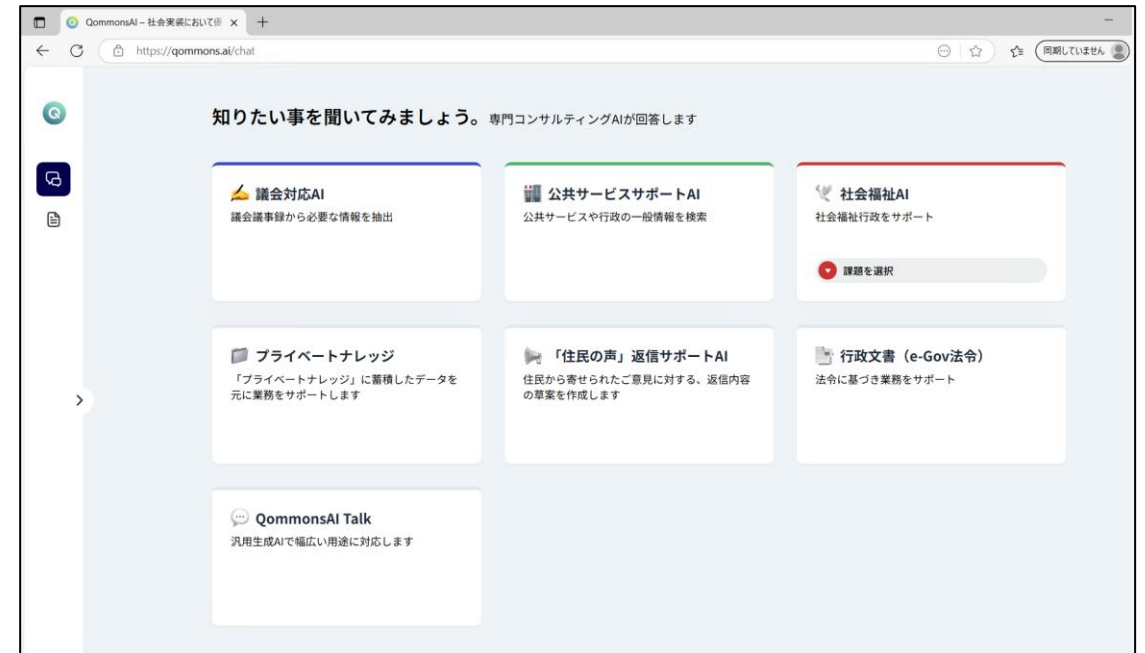
米山CIO補佐官から

その他

(1)業務での生成AI活用をお願いします。

「QommonsAI(コモンズAI)」を新たに導入しましたので業務での活用をお願いします。

※プライベートナレッジ機能については情報管理室から指示があるまでさわらないようお願いします。



(2)文書管理システムを導入します。

令和8年10月1日導入に向けて準備を進めています。